

平成 25 年度当初予算 施策別取組概要

251 南部地域の活性化

25101 市町のフレキシブルな連携 (地域連携部)

25102 課題解決に向けた県の取組 (地域連携部)

(主担当部局：地域連携部)

平成 27 年度末での到達目標

南部地域の課題解決や活性化に向け、市町が連携した取組が進むとともに、県、市町、大学等の連携した中間支援機能が構築され、県の取組が市町や地域のニーズに応じて効率的・効果的に進められています。

施策の数値目標

県民指標

目標項目		H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
南部地域の市町における生産年齢人口の減少率	目標値	-	15.6%	15.6%		15.6%
	実績値	15.4%				

各指標の H23 年度数値は現状値

目標項目の説明

南部地域の市町における生産年齢人口（15 歳から 64 歳）の平成 17 年から平成 27 年までの減少率

活動指標

目標項目		H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
南部地域において市町の連携した取組数（累計）	目標値	-	2 取組	4 取組		10 取組
	実績値	-				
集落を維持するモデル的な取組を行っている地域数（累計）	目標値	-	3 地域	6 地域		10 地域
	実績値	-				

各指標の H23 年度数値は現状値

進捗状況（現状と課題）

- 南部地域活性化基金（以下「基金」という。）を活用した事業化や集落支援モデル構築事業の協議等を行うため、5月に「南部地域活性化推進協議会（以下「協議会」という。）」を13市町、有識者の参画を得て設置し、市町との連携体制を構築しました。協議会では、基金を活用した具体的な取組等の検討を進める場として、4つの部会（集落支援・空き家活用、移住・交流、観光・交流、起業支援）を設置し、現在、市町と協議を重ねています。
- 協議会において、8月には、基金を活用した事業計画案2件（「紀南農業・農村担い手対策事業（熊野市、御浜町、紀宝町）」、「漁業の担い手育成事業（志摩市、尾鷲市）」）の協議・認定を行いました。
- 複数市町の連携による若者の働く場の確保や定住の促進に資する事業について、基金をさらに活用して具体化を図る必要があります。

- ・ 南部地域では、働く場の確保が大きな課題であることから、地域資源を活用した取組を進める事業者と連携して、雇用の創出を図っています。
- ・ 南部地域への移住を促進するため、三大都市圏における「移住フェア」を開催することとし、市町と取組を進めています。
- ・ 南部地域では、集落機能が弱くなっている地域が増えていることから、モデル地域を選定し、集落機能を維持するための取組を市町・大学と連携して進めています。平成 24 年度は尾鷲市早田および近隣集落と志摩市渡鹿野島において取組を進めるとともに、南伊勢町、紀北町、御浜町において、平成 25 年度に取り組むモデル地域の選定（各町 1 地域）を進めています。

平成 25 年度の取組方向

地域連携部

- ・ 基金を活用した事業については、協議会の各部会等において、市町等との協議・連携を深め、より多くの事業化を図っていきます。
- ・ 事業者の新商品の開発や販路拡大への支援など、地域の直接的な雇用の創出に取り組んでいきます。
- ・ 「移住フェア」を開催し、地域外からの移住・定住に向けた情報発信事業を展開するとともに、移住者を迎え入れるための体制整備を市町とともに進めます。
- ・ 集落機能を維持する取組については、平成 24 年度のモデル地域において、引き続き取組を進めるとともに、新たな地域においても集落を維持するための取組を市町や大学と連携して支援します。

主な事業

地域連携部

南部地域活性化基金積立金【基本事業名：25101 市町のフレキシブルな連携】

予算額：(24) 55,000千円 (25) 50,000千円

事業概要：南部地域における働く場の確保や定住を促進するため、地域や市町のニーズに応じて、複数の市町が連携して取り組む事業等を行うための基金を積み立てます。

(新) 幹線道路を活用した誘客促進事業【基本事業名：25101 市町のフレキシブルな連携】

予算額：(24) 千円 (25) 12,738千円

事業概要：複数市町が連携して取り組む幹線道路（サニーロード、R42号）を活用した誘客促進の取組について、南部地域活性化基金を活用して支援します。

(新) 移住交流推進事業【基本事業名：25101 市町のフレキシブルな連携】

予算額：(24) 千円 (25) 2,000千円

事業概要：「空き家調査」や「田舎暮らし体験」など、移住交流の推進に向けた複数市町の取組について、南部地域活性化基金を活用して支援します。

(新) 地域資源を活用した雇用創出事業【基本事業名：25101 市町のフレキシブルな連携】

予算額：(24) 千円 (25) 17,500千円

事業概要：地域資源を活用して新しい事業展開や事業拡大を行う事業者に対し、南部地域活性化基金を活用して、新たな雇用の創出を支援します。

(新) 企業立地セミナー開催事業【基本事業名：25101 市町のフレキシブルな連携】

予算額：(24) 千円 (25) 2,275千円

事業概要：南部地域における企業誘致を促進するため、複数市町が連携して取り組む、都市部での企業立地セミナーについて、南部地域活性化基金を活用して支援します。

(新) 子どもの教育推進事業【基本事業名：25101 市町のフレキシブルな連携】

予算額：(24) 千円 (25) 2,184千円

事業概要：地域を担う人材を育成するため、複数の市町が連携して取り組む、地域への愛着心を育む子どもの教育に対し、南部地域活性化基金を活用して支援します。

(新) 婚活支援事業【基本事業名：25101 市町のフレキシブルな連携】

予算額：(24) 千円 (25) 2,856千円

事業概要：若者世代の流出や少子化が著しい南部地域において、市町等が行う婚活支援の取組について、南部地域活性化基金を活用して支援します。

南部地域活性化推進事業(総合調整事業)【基本事業名：25101 市町のフレキシブルな連携】

予算額：(24) 9,000千円 (25) 7,354千円

事業概要：南部地域の働く場の確保や定住の促進に向け、地域住民の主体的な取組や複数の市町が連携した取組を支援するとともに、三大都市圏において「移住フェア」を開催するなど、移住・定住促進に向けた情報発信等を行います。

集落支援モデルの構築事業【基本事業名：25102 課題解決に向けた県の取組】

予算額：(24) 5,000千円 (25) 5,438千円

事業概要：集落機能を維持するため、市町・大学と連携して、モデル地域において集落が抱える課題に対する地域住民の主体的な取組を支援します。